

受賞者氏名	大森翔子	
所属	社会学部 メディア社会学科	
受賞年月日	2025 年 5 月 17 日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	日本選挙学会	
受賞名	2024 年度日本選挙学会賞(優秀報告)	
受賞(研究)内容詳細	受賞報告題目； 大森翔子・浅野良成「オンラインニュースにおけるイデオロギーバイアスの効果」 本研究は、オンラインニュースにおいて、記事の報道元や見出し、コメント数などの違いが、人々の記事評価や選択にどのような影響を及ぼすのかを 2 種のサーベイ実験を通じて検証したものである。 第一のヴィネット実験では、同一内容の記事を朝日新聞または読売新聞の記事として提示したが、報道元の違いは、記事のイデオロギー的位置や信頼度の認知に明確な影響を及ぼさなかった。第二のコンジョイント実験では、Yahoo! JAPAN のニュース画面を模した環境で記事選択を検証した。その結果、報道元よりも見出しの内容が選択的接触を促す効果が強く、コメント数など、イデオロギーと直接関係しない情報も記事選択に影響していた。以上から、日本では報道元の効果は必ずしも頑健ではなく、見出しの内容やプラットフォームへの信頼が重要な要因であることが示唆された。 本報告は、海外の研究動向と日本のニュース環境を結びつけた問題設定、先行研究との明確な理論的接続、現実の利用場面を再現した実験デザイン、さらに二つの実験を関連づけて新たな知見を導いた点が高く評価され、日本選挙学会優秀報告賞を受賞した。 また、本研究は関西大学法学部・浅野良成准教授との共同研究である。 日本選挙学会 HP https://www.jaesnet.org/research/societyaward.html	